

感染防止安全計画

別紙 4

1. 開催概要: イベント詳細がわかる計画書を添付

イベント名	健康ひょうご 21 県民運動推進フォーラム (イベントのチラシを添付、開催案内等の URL を記載:)	
出演者・チーム等	信州大学医学部特任教授 能勢 博 氏 健康ひょうご 21 県民運動推進会議会長・(公財)兵庫県健康財団 会長 家森 幸男 氏	
開催日時	令和 4 年 6 月 2 日 (13 時 30 分 ~ 16 時 00 分) ※複数回開催の場合 → 別途、開催する日時の一覧をご提出ください。	
開催会場	神戸市産業振興センター 3 階 ハーバーホール https://www.kobe-ipc.or.jp/facility/hall.html (イベントレイアウト図を添付、会場の URL 等があれば記載:)	
会場所在地	神戸市中央区東川崎町 1-8-4	
主催者	主催 健康ひょうご 21 県民運動推進会議 (公財) 兵庫県健康財団、兵庫県	
所在地	〒652-0032 神戸市兵庫区荒田町 2 丁目 1-12	
連絡先	担当者氏名: 健康づくり部 健康づくり課 寺岡 電話番号: 078-579-0166 メールアドレス: mi-teraoka@kenkozaidan.or.jp FAX: 078-579-0600	
収容率(上限)	<input checked="" type="checkbox"/> 収容定員あり 50%	<input type="checkbox"/> 収容定員なし 人と人が触れ合わない程度の間隔
いずれかを選択 (いずれも大声がないことを担保)		
会場の収容定員	397 人	—
参加人数	200 人	
飲食・飲酒の有無	<input type="checkbox"/> 飲食あり <input type="checkbox"/> 飲酒あり	<input checked="" type="checkbox"/> 飲食なし <input checked="" type="checkbox"/> 飲酒なし
遵守する感染拡大予防ガイドライン	厚生労働省 ホームページ https://www.mhlw.go.jp/bunya/0000164708_00001.html (参照) 内閣官房ホームページ https://corona.go.jp/prevention/	
その他特記事項	・一般参加者は全席指定席で対応します	

(※) 大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 具体的な対策

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

<チェック項目>

- 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる。

(※) 大声の定義は「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする。

<具体的な対策>

- ・ 入場時にマスク着用を確認する
- ・ 場内アナウンスでマスク着用し、大声の会話を控えるように呼び掛ける。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

<チェック項目>

- こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施）。
- 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施

<具体的な対策>

- ・ 会館入口、会場ロビーへの手指消毒液の設置し、場内アナウンスで呼びかける。
- ・ 施設内、エレベーター（階数ボタン）、客席ドア、通路手すり、トイレの消毒（式典中に1回、講演中に1回）実施。

③換気の徹底

<チェック項目>

- 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又はこまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

<具体的な対策>

- ・ 空調設備による常時換気を行う。
- ・ 休憩時間にはドア等を開放し、換気を行う。

④来場者間の密集回避

<チェック項目>

- 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施
- 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や動線確保等の体制構築
- 人と人とが触れ合わない間隔の確保

<具体的な対策>

- ・ 時差退場を実施する。
- ・ 休憩時間等の密集回避を呼び掛ける。
- ・ 座席は1席以上空けて着席してもらう。

⑤ 飲食の制限

<チェック項目>

- 飲食時における感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底
- 飲食中以外のマスク着用の推奨
- 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛（ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない）
- 県の要請に従った飲食・酒類提供の可否判断（提供する場合には飲酒に伴う大声等を防ぐ対策を検討）

<具体的な対策>

- ・水分補給目的以外の飲食は禁止する。

⑥ 出演者等の感染対策

<チェック項目>

- 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常から出演者やスタッフ等の健康管理を徹底する。
- 練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する。
- 出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く）。

<具体的な対策>

- ・出演者やスタッフ等の健康チェックを行う。

⑦ 参加者の把握・管理等

<チェック項目>

- チケット購入時又は入場時の連絡先確認やアプリ等を活用した参加者の把握
- 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止
- 時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

<具体的な対策>

- ・アプリ（COCOA－新型コロナウイルス接触確認アプリ）を活用した参加者の把握を行う。
- ・入場時の検温等により、有症状者の入場を確実に防止する。
- ・時差退場を実施する。